

1 事業概要

		課名	監査委員事務局	事業No.	60
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			監査の基本方針・実施計画	
	法令・例規等			地方自治法、飯田市監査委員に関する条例	
事業目的	対象	飯田市及び南信州広域連合の組織及び関連団体			
	意図	財務に関する事務の執行及び経営に関わる事業の管理について、適法・適正にかつ効果的・経済的に行われているか、合理的に運営されているかを監査し、組織による適正な執行を促す			

2 事業内容

29年度取組	取組内容	経費の内容					事業費(千円)	
	地方自治法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、定期監査、決算審査、健全化判断比率等審査、例月現金出納検査、財政援助団体等監査及び行政監査を実施しました。定期監査の本監査前には、現金や物品等の現地確認を含む予備監査を実施しました。 また、毎月の会計伝票について適正に処理がされているか試査を実施しました。 なお、南信州広域連合については、飯田市に準じて監査、審査及び検査を実施しました。	監査委員報酬 都市監査委員会総会等旅費 消耗品費 手数料 都市監査委員会総会等駐車場使用料 都市監査委員会等負担金 その他の経費	3,387	320	98	3	4	215
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	平成32年度実績	
	監査対象部署数	件	52	53				
29年度決算(千円)	予算額	4,133	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	4,027	(そ)南信州広域連合からの監査事務共同処理負担金(諸収入)595千円					
	財源の状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	595					
一般財源	3,432							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	6	1	10	1	4,133	4,027	監査委員費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・定期監査、財政援助団体等監査及び行政監査について、継続した監査による適正な事務執行を促したことにより、指摘・指導・検討要望事項の件数が減少しました。(平成28年度44件→平成29年度37件) ・定期監査の予備監査における被監査部署の準備不足等により監査時間が超過したケースがありました。							
上記の課題解決のための有効策		・継続した監査等を実施し、適正な事務執行を促す必要があります。 ・監査等に関する制度や手順について職員へ周知徹底する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		・監査、審査及び検査を継続して実施します。 ・監査等に関する制度や手順について庁内グループウェアなどを利用し職員へ周知徹底します。							